

礼拝	説教者	時間・場所	説教箇所・題
ラプリーキップ	久保田 美穂	9:50 ブレッシングルーム	マルコによる福音書 3 章 13-19 節 「イエスさまの でのし」
スマイルキップ	久保田 美穂	9:00 ビジョン A	ルカによる福音書 7 章 1-10 節 「イエス様の言葉には力がある」
ブレッシング部	胡 天訳	10:00 ドリームルーム	テモテへの手紙一 4 章 4 節 「感謝とは」
3部礼拝 (韓国語・通訳)	金 正秀	12:00 第一礼拝堂	テサロニケの信徒への手紙一 5 章 16-18 節 「いつも感謝する理由」
4部礼拝 (英語)	三澤 悠	12:00 ビジョン A	1 Thessalonians 5:18 「Give thanks to God in Every Circumstances」
6部礼拝 (中国語)	朴 日永	14:00 第一礼拝堂	ヨハネによる福音書 1 章 16 節 「感謝の生活」
たき火のわ	申 基豊	17:00 ドリームルーム	コロサイの信徒への手紙 3 章 15-17 節 「感謝しよう」

◆教会共同体の祈禱課題◆

- ① イエス様の姿で地域に仕えることができるように。(今週行われるクリーンウォークのため)
- ② インフルエンザや流行病から兄弟姉妹をお守りください。心や体に不調がある兄弟姉妹を回復させてください。
- ③ 世界の痛みと混乱に神様の介入があり、平和的に解決されていくように。
- ④ 青年部:これからの聖書の学びや共同体の集まりについての計画を丁寧に、誠実に立てていけるように。
- ⑤ 金沢アガペキリスト教会(實方牧師・みどり伝道師):カフェの働きを通して、地域の方々へ福音を伝えていけるように。また、カフェのリフォームが神様の守りと導きの中で進んでいけるように。

【Step by Step 通読の手引き】

◆テサロニケ人への手紙第二:テサロニケの信徒への手紙第一を書いてから、まだ間もないころ、パウロは、迫害がさらに激しくなり、信徒達は再臨の時期について混乱している、という報告を受ける。そこで、パウロは①迫害の中での希望について、②主の日について、③怠惰な人たちへの注意、という3つのセクションに分け、手紙を書いたのである。1章では、激しくなっている迫害の中、イエスは非暴力と忍耐を通して勝利したこと、また、現在の苦しみは永遠に続くものではなく、イエスの再臨によって報われるとテサロニケ信徒たちを励ましている。また、テサロニケでは、パウロの教えを歪曲し、「再臨はもう起こった」と言っている者たちが現れ、その言葉に信徒達は動揺していた。そこで、2章では、パウロは「あなた達のところにいた時に、繰り返して教えたように…」と、再臨についての嘘の教えに騙されることなく、しっかりとこれまでに教えた教えに立つようにと、彼らを励ましている。続けて、3章では、自分で働いて生計を立てることを止め、乱れた生活をしていた人々に注意をしている。そして、パウロがテサロニケで自活して生計を立てていたように、彼らも自分で働き、人々の益となるように生きることを勧めている。この手紙は再臨についての信仰と最後の正義への期待について書かれているものである。人の生き方は何に希望を置くかによって変わる、ということを後の時代のクリスチャン、つまり、現代を生きる我々を励ましているものである。【参考:Bible Project テサロニケ人への手紙第二 概観】



2部礼拝 10:00

説教・司会: 堀江 佳奈 牧師

前奏

- 招きの言葉・黙禱.....一同
- 私たちの信仰告白.....使徒信条.....一同
- 讃 美.....一同
- 共同体の祈り.....一同
- 私たちの祈り.....主の祈り.....一同
- 証.....津村紋加執事
- 特別賛美.....「大いなる方に」.....「SHITSUZIs」
- 聖書朗読.....テサロニケの信徒への手紙一 5 章 16-24 節.....司会者
- 説 教.....「どんなことにも感謝しなさい」.....説教者
- 献金讃美.....新聖歌 171 番「今日まで守られ」.....一同
- 献金祈禱.....司会者
- 頌 栄.....新聖歌 63 番「父・御子・御魂の」.....一同
- 祝 禱.....説教者

後奏

- 歓迎の挨拶・お知らせ・共同体の交わり.....一同

※礼拝中に起立を促すことがありますが、各自の判断でお座りいただいても構いません。

ヨハン東京キリスト教会日本部
担任牧師: 洪石杓 担当牧師: 堀江佳奈
〒169-0074 東京都新宿区北新宿 4-30-2
Tel.03-5338-6411 / Fax.03-5338-6414

◆お知らせ◆

【使徒信条】 我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座したまえり。かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪の赦し、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン。

【主の祈り】 天にまします我らの父よ ねがわくは御名をあがめさせたまえ 御国をきたらせたまえ 御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ 我らの日用の糧を今日も与えたまえ 我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく 我らの罪をもゆるしたまえ 我らをこころみにあわせず 悪より救いいただいたまえ 国とちからと栄えとは限りなくなんじのものなればなり アーメン

◆本日の聖句◆

-テサロニケの信徒への手紙- 5章 16-24節-

16 いつも喜んでいなさい。17 絶えず祈りなさい。18 どんなことにも感謝なさい。これこそ、キリスト・イエスにおいて、神があなたがたに望んでおられることです。19 “霊”の火を消してはいけません。20 預言を軽んじてはいけません。21 すべてを吟味して、良いものを大事にいなさい。22 あらゆる悪いものから遠ざかりなさい。23 どうか、平和の神御自身が、あなたがたを全く聖なる者としてくださいますように。また、あなたがたの霊も魂も体も何一つ欠けたところのないものとして守り、わたしたちの主イエス・キリストの来られるとき、非のうちどころのないものとしてくださいますように。24 あなたがたをお招きになった方は、真実で、必ずそのとおりにしてくださいます。

日本部の mission statement

1. 私たちは、神様の子供とされた大切でかけがえのない一人一人が集まった共同体です。
-あなたは愛されるために生まれた人。
2. 私たちは、一人の問題を皆で祈り支えることで連帯し、共に泣いて共に笑う共同体です。
-信仰生活は団体戦。
3. 私たちは、この地上における神の国の現れと広がり仕える共同体です。
-宣教する教会。

■通読プロジェクト『Step by Step』

・今週の通読箇所はテサロニケの信徒への手紙第一-2-5章、テサロニケ信徒への手紙第二1-3章になります。

※注目のポイント: テサロニケの信徒への手紙第一5:16-18「希望があるから」: 偶像崇拜を戴くローマ文化が興隆するテサロニケにおいて、教会の信徒らは異質な存在として、同胞のギリシア人やローマ帝国から激しい迫害を受けていました。パウロはそんな彼らに、再臨のイエスから目を離さないで、希望を持って「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい」と励ますのです。私たちの置かれた場所でも、喜べないこと、感謝できないことが数多く起こります。降りかかる問題や未来への不安で押し潰されそうになりがちです。そんな時やがて来られるイエス様を意識してみましよう。この約束があるからこそ、私たちはパウロの励ましを受け入れることができるのです。

※LINEオープンチャットへ参加するには、右のQRコードからお入りください。



■収穫感謝礼拝

本日は収穫感謝礼拝です。収穫感謝の献金封筒が受付にありますので用いてください。

■男子宣教会

本日二部礼拝後、二階グレイス2にて男子宣教会の集まりがあります。※食事も用意されます。

■平日集会

・火曜聖書の学び会 11月21日(火) 10:30-
場所: 教会2階ライブラリーA
・木曜祈り会 11月23日(木) 19:50-
場所: 教会3階第1礼拝堂
教会は祈りで建てられます。みなさんのご参加をお待ちしています。

■諸職会

11月26日(主)2部礼拝後、地下マンナで諸職会があります。

■Bible Time

12月3日(主) 11:30-12:20
場所: 地下マンナ
内容: 「霊的エクササイズ」
※Bible Timeは毎月第1週主日に行われます。
※12月の昼食を希望される方は、材料の調達の都合上、受付にある申し込み表にご記入の協力をお願いします。
担当: 久保田美穂宣教幹事

■地域宣教部

(1) 多世代食堂「きたよん25(ニーゴ)食堂」

12月9日(土) 16:30-18:00

場所: 教会1階フレンズカフェ
兄弟姉妹の周りの方々で必要な方がいらっしゃれば、ご紹介ください。

※調理補助をしてくださる方を募集しています。お問い合わせは担当までお願いします。

(2) クリーンウォーク

11月25日(土) 14:00-15:00

集合場所: 教会1階フレンズカフェ

※雨天中止になります。

(3) きたよんバザー

昨日、教会近隣の方をはじめ、沢山の方々に来ていただきました。主なる神様と祈り、奉仕をしてくださったすべての兄弟姉妹に心から感謝いたします。

(4) 地域宣教の学び

11月25日(土)

訪問先: 福島第一聖書バプテスト教会

参加者: 地域宣教部有志

担当: 三澤悠牧師

■人事委員会より

《新任・再任執事の推薦についてのお知らせ》
2024年度の新任・再任執事の推薦を受け付けます。

教職者の推薦及び自己推薦を人事委員会で受け付けます。

推薦期間: 11月12日(主)-12月10日(主)

【推薦の基準】

1. 基本的に主日礼拝をささげている
 2. 30歳以上である
 3. 1年以上責罰を受けていない
 4. 主日の聖書勉強や集いに参加している
 5. 洗礼、転入から1年以上経っている
 6. 10分の1献金を80%以上ささげている
- 上記基準に加え、奉仕状況などをふまえて選出します。

諸職執事として教会共同体に仕えたいという方、またご質問は担当までお願いいたします。

担当: 三澤悠牧師、津村紋加執事

《2024年 諸職執事選出スケジュール》

11月12日(主)-12月10日(主) 推薦受付期間

2024年1月14日(主) 執事教育(各部)

2024年1月21日(主) 執事教育(各部)

2024年2月4日(主) 執事教育(韓日中)

■日本宣教神学院

JMTS 28期生の募集

願書締切日: 2024年1月6日(土)

入学試験日: 2024年1月24日(水)

試験科目: 旧約聖書・新約聖書・英語・小論文・面接

担当: 堀江佳奈牧師

■執り成し祈りの箱

受付に祈りの箱が置いてあります。それぞれの祈り課題を書いて、入れてください。